

# 花みずき

令和元年 5 月号

-発行-  
介護老人保健施設  
保倉の里  
保倉の里診療所

## 「食事を選ぶ楽しさ」も提供します

ご利用者の皆様に食事を選ぶ楽しさを味わってもらうため、昼食にバイキングを開催しました。ご利用者の皆さまは「サイコロステーキ」「天ぷら」「かにグラタン」等、様々な料理を眺めながら食べたい物を選んだり、彩の良い盛り付けを工夫されたりと、いつも以上に昼食を楽しまれていました。料理のおかわりを希望するご利用者も大勢いらっしゃり、給仕を行った職員も大忙しでした。

◇入所棟ご利用者の皆さま



◇デイケアご利用者の皆さま



当施設では、このような食事の提供もご利用者の皆さまの自己決定・自己選択を尊重したケアを行う手段の一つではないかと考えております。今後さらに一人一人の思いや考えに対応したケアを行うことで、個別ケアの機会を増やし、ご利用者の皆さまの満足度向上を目指して参ります。

## 畑しごと始めんよ～!!

入所棟各グループでは今年も花壇を使った園芸活動がはじまりました。ご利用者の皆さまは畑に到着すると、自然と手が伸び、草取り等の手入れをして下さいます。今年は何んな作物を育てるのでしょうか？ この模様は「花みずき」でお伝えしてまいります。



保倉の里診療所

## 東頸消防署合同研修会

当診療所は、地域の医療、救急体制等の向上を目的に、東頸消防署との合同研修会を平成 25 年度から定期的  
に開催しております。今回の研修では、当院院長の高  
橋(理事長)が「自然災害」について講義を行い、東頸  
消防署の方々は「救急自動車/救急資器材」について  
の講義と、救急車を用いて装備等の説明をしてくだ  
さいました。回を増すごとに相互の連携強化や、職員  
の親睦が深まって行くのを実感しております。

職員研修会

## 「チームビルディング研修」

「日々変化する現状に対して柔軟な対応ができるチ  
ーム」になるためには、多様な価値観を認めながらメ  
ンバー一人一人が物事に主体的に取り組み、それぞ  
れの強みを活かし、弱みを補完しあうことが重要と  
言われます。この研修では「NASA ゲーム」を活用し  
、メンバーそれぞれの価値観を共有しながら合意形  
成(コンセンサス)を得ることの難しさを職員から体  
験してもらいました。このような研修を通して、より  
一層、目的や目標を達成できる組織づくりを進めて  
まいります。

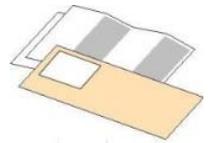


-入所サービスご利用の皆様へ-

## 証書類の提示のお願い

令和元年 7 月 31 日をもって下記の証書の有効期間が満了となります。**新しい証書**がお手  
元に届きましたら**事務室までご提示**くださいますようお願い申し上げます。

- 後期高齢者医療被保険者証
- 介護保険負担割合証
- 介護負担限度額認定証 (お持ちの方)
- 上越市介護保険サービス利用者負担金助成認定証 (お持ちの方)



## ご寄附の紹介

[寄付金] ・大竹富美子 様

上記の方からご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。

## 相談 (苦情・意見) について

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第  
三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)  
に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)  
受付担当者 支援相談員 内山 裕  
第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)  
布施一郎 (025-594-3466)

## 発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX:025-599-3991

保倉の里診療所



URL: www.kubiki-sjk.or.jp

TEL:025-595-3123